

火山調査研究推進本部政策委員会 総合基本施策・調査観測計画部会 第6回調査観測計画検討分科会 議事要旨

1. 日時 令和7年10月23日（木） 13時30分～15時46分
2. 場所 文部科学省15F特別会議室及びオンラインのハイブリッド開催
3. 議題
 - （1）火山に関する総合的な調査観測計画の具体的内容検討について
 - ・ 基盤的な調査観測について
 - ・ 機動的な調査観測について
 - ・ リモートセンシング技術の活用
 - ・ 火山に関するデータベース・データ流通
 - （2）その他
4. 配布資料
 - 資料 計6－（1） 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会第5回調査観測計画検討分科会における「基盤的な調査観測に関する調査観測計画の要点（素案）」に関する主な意見
 - 資料 計6－（2） 基盤的な調査観測に関する調査観測計画の要点（案）
 - 資料 計6－（3） 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会第5回調査観測計画検討分科会における「機動的な調査観測に関する調査観測計画の要点（素案）」に関する主な意見
 - 資料 計6－（4） 機動的な調査観測に関する調査観測計画の要点（案）
 - 資料 計6－（5） 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会第5回調査観測計画検討分科会における「リモートセンシング技術の活用」に関する主な意見

- 資料 計6－(6) リモートセンシング技術の活用に関する調査観測計画の要点（素案）
- 資料 計6－(7) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会第5回調査観測計画検討分科会における「火山に関するデータベース・データ流通」に関する主な意見
- 資料 計6－(8) 火山の調査研究を推進するためのデータベース・データ流通に関するヒアリング結果
- 資料 計6－(9) 火山に関するデータベース・データ流通に関する調査観測計画の要点（素案）
- 資料 計6－(10) 火山本部政策委員会関連会議の当面の開催予定（案）
- 参考 計6－(1) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会調査観測計画検討分科会構成員
- 参考 計6－(2) 火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－中間取りまとめ（令和7年3月28日本部決定）
- 参考 計6－(3) 火山に関する総合的な調査観測計画の取りまとめに向けた方向性
- 参考 計6－(4) 基盤的な調査観測の検討について
- 参考 計6－(5) 機動的な調査観測の推進の検討について
- 参考 計6－(6) リモートセンシング技術の活用の検討について（案）
- 参考 計6－(7) 火山に関するデータベース・データ流通の検討について（案）
- 参考 計6－(8) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会第5回調査観測計画検討分科会議事要旨

5. 出席者

（主査）

篠原 宏志	国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター活断層・火山研究部門 招聘研究員
-------	---

（委員）

相澤 広記	国立大学法人九州大学大学院理学研究院 准教授
相澤 幸治	気象庁地震火山部管理課 火山対策企画官
青山 裕	国立大学法人北海道大学大学院理学研究院 教授

及川 輝樹	国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター 活断層・火山研究部門大規模噴火研究グループ 研究グループ長
大園 真子	国立大学法人北海道大学大学院理学研究院 教授
尾鼻 浩一郎	国立研究開発法人海洋研究開発機構海域地震火山部門 地震発生帯研究センター センター長代理
金子 隆之	国立大学法人東京大学地震研究所 准教授
下司 信夫	国立大学法人九州大学大学院理学研究院 教授
小園 誠史	国立研究開発法人防災科学技術研究所巨大地変災害研究領域 火山研究推進センター 副センター長
長岡 継	海上保安庁海洋情報部沿岸調査課海洋防災調査室 上席海洋防災調査官
中道 治久	国立大学法人京都大学防災研究所 教授
宗包 浩志	国土地理院地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室長
森 俊哉	国立大学法人東京大学大学院理学系研究科 准教授
山本 希	国立大学法人東北大学大学院理学研究科 准教授
行竹 洋平	国立大学法人東京大学地震研究所 准教授
横尾 亮彦	国立大学法人京都大学大学院理学研究科 准教授

（総合基本施策・調査観測計画部会 部会長）

西村 太志	国立大学法人東北大学大学院理学研究科 教授
-------	-----------------------

（事務局）

梅田 裕介	文部科学省研究開発局 地震火山防災研究課長
阿南 圭一	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室長
長谷部 大輔	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 火山調査管理官
三輪 学央	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官
藤松 淳	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官
古屋 智秋	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官

6. 議事概要

（１）火山に関する総合的な調査観測計画の具体的内容検討について

○基盤的な調査観測について

・資料 計６－（１）に基づき、事務局より「第５回調査観測計画検討分科会における

「基盤的な調査観測に関する調査観測計画の要点（素案）」に関する主な意見」について説明があった。

- ・資料 計６－（２）に基づき、事務局より「基盤的な調査観測に関する調査観測計画の要点（案）」について説明があり、原案のとおり決定した。
委員からの主な意見は以下のとおり。

- 空振観測等の常時観測を実施している項目は、基盤的な調査観測に位置付けることも必要。

○機動的な調査観測について

- ・資料 計６－（３）に基づき、事務局より「第５回調査観測計画検討分科会における「機動的な調査観測に関する調査観測計画の要点（素案）」に関する主な意見」について説明があった。
- ・資料 計６－（４）に基づき、事務局より「機動的な調査観測に関する調査観測計画の要点（案）」について説明があり、原案のとおり決定した。

○リモートセンシング技術の活用

- ・資料 計６－（５）～（６）に基づき、事務局より「第５回調査観測計画検討分科会における「リモートセンシング技術の活用」に関する主な意見」および「リモートセンシング技術の活用に関する調査観測計画の要点（素案）」の説明があった。委員からの主な意見は以下のとおり。

- 調査観測計画の要点では、「調査観測の現状」と「今後の計画」について、各観測項目の状況や継続性の実状を踏まえて記載することが必要。

○火山に関するデータベース・データ流通

- ・資料 計６－（７）～（９）に基づき、事務局より「第５回調査観測計画検討分科会における「火山に関するデータベース・データ流通」に関する主な意見」と「火山の調査研究を推進するためのデータベース・データ流通に関するヒアリング結果」および「火山の調査研究を推進するためのデータベース・データ流通に関する調査観測計画の要点（素案）」の説明があった。委員からの主な意見は以下のとおり。

- 火山ハザードの履歴など火山災害の情報を整理していくことが重要。
- データのニーズ整理含め、どのようなデータを集約し、一元化するかを検討することが重要。
- 各火山で集積されたデータをもとに、防災に有用な解析を横断的に行うことができるデータベースであることも重要。
- 研究者が利用するポータルサイトに、これまで蓄積された資料へのリンクを示して、アクセスしやすい環境を整えることも必要。

(2) その他

- ・資料 計6－(10)に基づき、事務局より今後の予定について説明があった。

(以上)